関西安陵会御中

、島っ子ゆらてい~!/

島外大学生と考える! 同世代に奄美を知って もらう旅作り

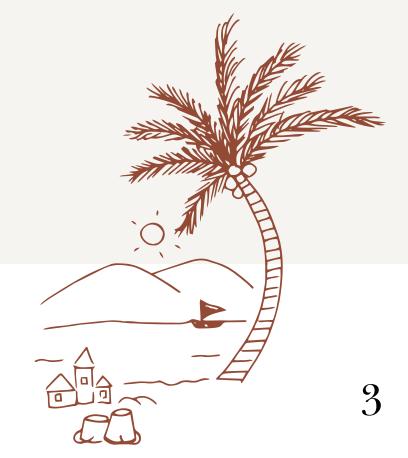
学生団体MEET MY AMAMI



- 01. 本WORKSHOPについて
- 02. 本WORKSHOPの目的
- 03. 参加者について
- 04. WORKSHOPのスケジュール
- 05. WORKSHOP開催まで
- 06. 終了後のアクション
- 07. 予算案
- 08. 後援·協賛依頼先



01.本WORKSHOPについて



奄美の高校生が主体のワークショップ

本ワークショップは、奄美の高校生が主体となり島外大学生のサポートのもと、島外の高校・高校生に向けた奄美大島を 舞台とする教育旅行のプラン案を作成しようというものです。

開催地

開催日

奄美大島

24年夏 25年春

参加者

- ①奄美群島の 高校生
- ②島外大学生

なぜ教育旅行?

自分事化して考えやすい

教育旅行は、*日本の学校では高確率で行われている。多くの日本人が早い段階で経験している行事であるため、高校生がターゲットをイメージしプラン作成することができる。

特に全国の小・中・高による2023年修学旅行の実施率は96%だった。 参照:(修学旅行の実施率が飛躍的に改善~令和4年度修学旅行(教育旅行)に関する調査結果から~. https://www.kyoiku-press.com/post-259591/)

修学旅行より柔軟

教育旅行の一環である修学旅行は、学校により人数制限や ルールがあるため,教育旅行と枠を大きくすることによっ て、プラン作成の際により柔軟に考えることができる。

島の理解を深める

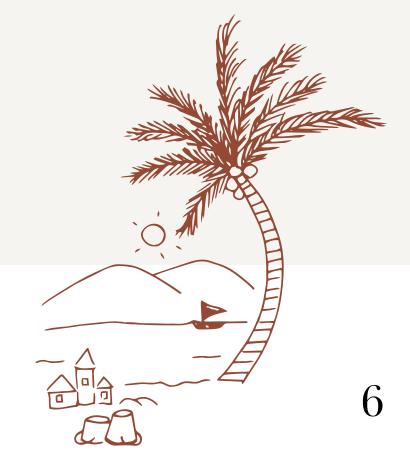
プラン作成をするプロセスにおいて、教育的・学術的観点から 島を見つめる作業は高校生にとって、地元の理解を深めるきっ かけになる。

提案&実施の可能性

教育旅行の市場は大きく、誘致に力を入れて一億円の経済効果を 出した自治体もある。龍郷町も本年度から誘致に力を入れていく ことから(MMAヒアリング調査より)、高校生が作成したプラン が実現される可能性も高い。

・三浦市では、シティーセールスの一環として誘致に力を入れている教育旅行の経済効果が2015年度、1億円を超えた。参照:経済効果、初の1億円台 三浦市・教育旅行誘致の営業奏功(神奈川新聞) https://www.kanaloco.jp/news/government/entry-72060.html

02.本WORKSHOPの目的





Our Mission

"豊かな自然と文化が受け継がれた 奄美大島が、 より多くの若者が行き来する 「結いの島」になりますように。"

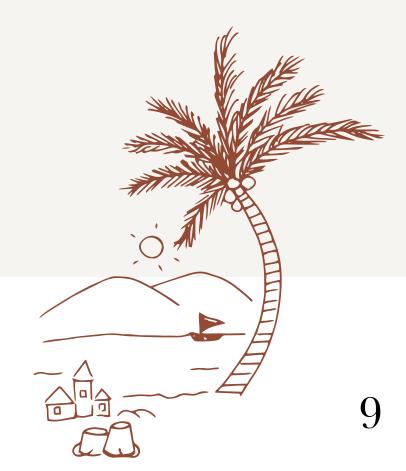
本Workshopの目的

- ①高校生による奄美の魅力再認識
- ②島内外のZ世代コミュニティの確立
- ③「面白いおとな」との出会い作り

島外の同世代をターゲットに奄美の高校生たちが教育旅行のプランを作る過程で、地元の魅力の再認識を図ることが目的である。また、奄美では地理的理由で他校の高校生同士・大学生との交流が少ないため、本ワークショップでは若者間の交流を促進することを目指す。最後に、パネルディスカッションなどを通じて島内の「面白い大人」との出会いを作ることで地方特有の教育格差の限界を乗り越えることを期待している。



03.参加者について



参加者について

1チーム高校生4人、大学生2人で構成され、5チームを予定しています。

	高校生	大学生
1チーム	4	2
合計	20	1 0

10

04.本WORKSHOPのスケジュール



2024年

8月12日(月)

開催日①

プレイベント

- 奄美関連で活動されている「面白い」大人による講演
- 海外大学からのゲスト
- 高校生のグループ編成&テーマ決め
- 教育旅行に関する知識をつける



オンライン 教育旅行作成期間

- 各チーム、オンラインでの定期的なミーティング やフィールドワークを行う
- with大学生メンター →教育旅行プラン案の作成を進める

2025年 3月5日、6日

開催日2

本イベント コンテスト



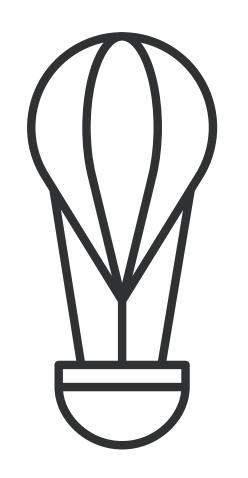
- 各チームによるプレゼンテーション
- 市町村長や観光業・教育旅行関係者からの賞あり



• 自分の奄美大島について語れるようになる。









教育旅行作成のための事前準備をする。

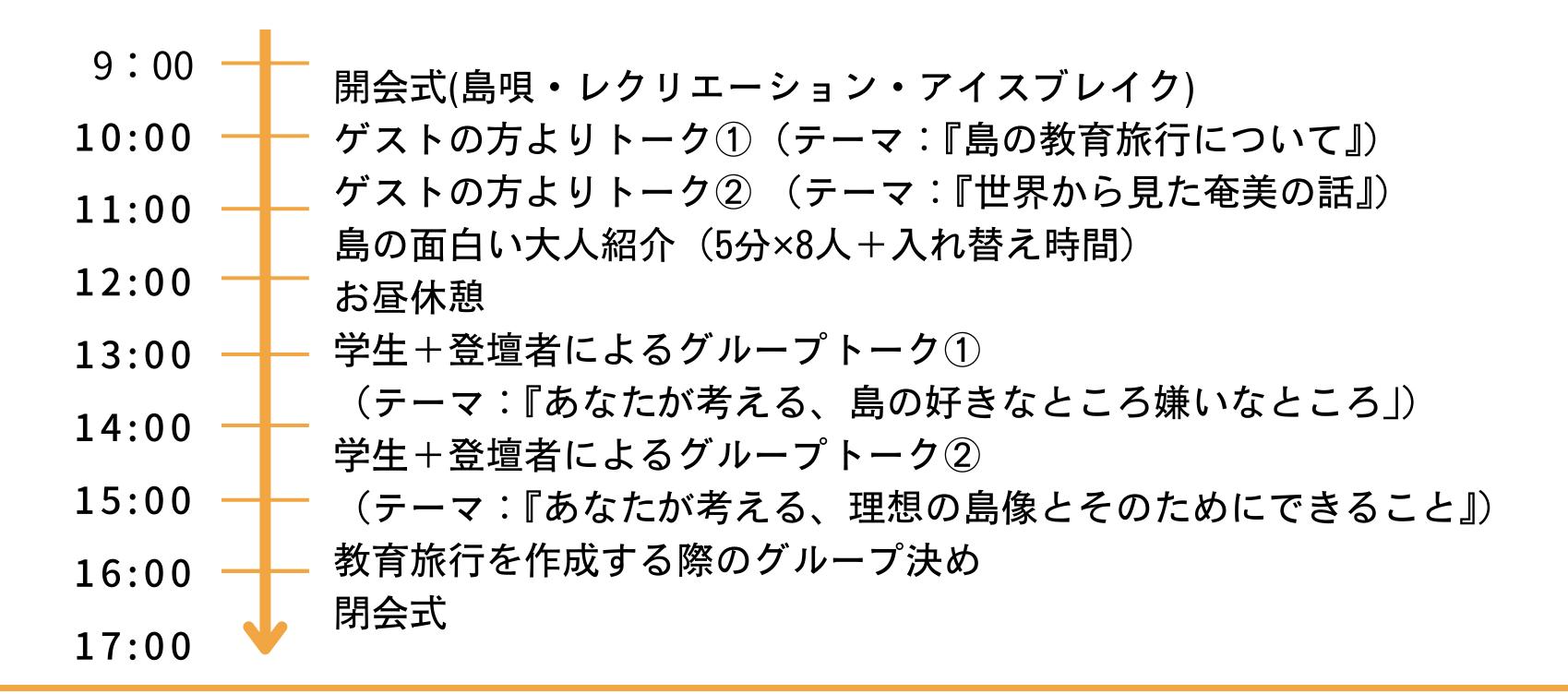
コンテンツ

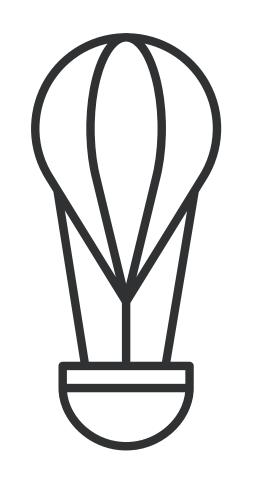
- ・ 奄美関連で活動されている「面白い」大人による講演
- ・海外大からもゲストとの交流
- ・ 高校生のグループ編成&テーマ決め
- ・教育旅行に関する知識をつける

狙い

プレイベント 2024/08/12(月) 1.教育旅行作成に向けての先駆けとなるイベントにする 2.身近で活躍する人や海外大からのゲストと交流し、好 奇心と向上心を持ってもらう

8/12 プレイベント







コンテスト

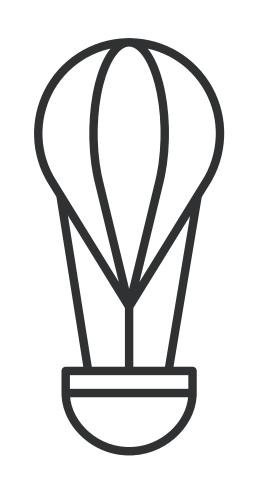
コンテンツ

プレイベントより、各グループ準備 してきた、教育旅行のプランを発表する。

狙い

- ①結果発表・表彰
- ▶5市町村やJAL、その他奄美大島の観光業企業からの賞をいただく
- ②ワクワクする教育旅行を作成してもらう過程で高校 生による島の魅力再認識を図る

本イベント 1日目 2025/03/05





コンテンツ

パネルディスカッション

ポストイットを用いたワークショップ (大学生メンターも介入)

質問①「あなたにとって奄美はどんな島?」

質問②「どんな島が理想?!」

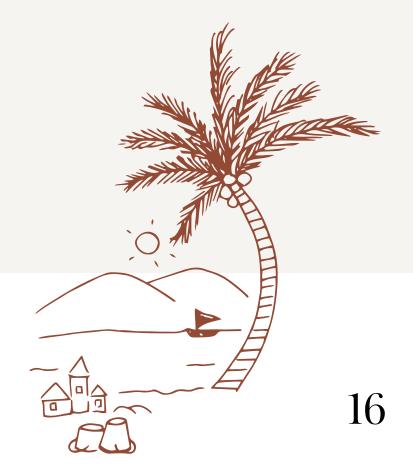
質問③「そのためにあなたができることとは」

本イベント 2日目 2025/03/06

狙い

自分にとっての奄美大島を語れるようになる。

05.WORKSHOP開催まで



開催までのスケジュール

2月	ワークショップの内容確定、予算案の作成、後援者へのアプローチ、参加者募集方法の確定
3月	 ・ 奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町、に対して後援依頼 → 後援承諾済み ・ 助成金の申請
4月	
5月	 協賛・協力・後援企業へのアプローチ 参加者募集用ポスターの作成 SNS広告の開始
6月	• 参加者募集開始
7月	• 参加者に対して説明会を開催
8月	• ワークショップ開催

06.終了後のアクション



ワークショップ終了後のアクション

- 1.レポート形式で、大学生参加者に要求
- 2. 高校生に感想文
- 3.参加者アンケート
- 4.MMAでレポート作成
- 5.優秀ツアーは実現のために動く



課題研究大会への応募 (学生)

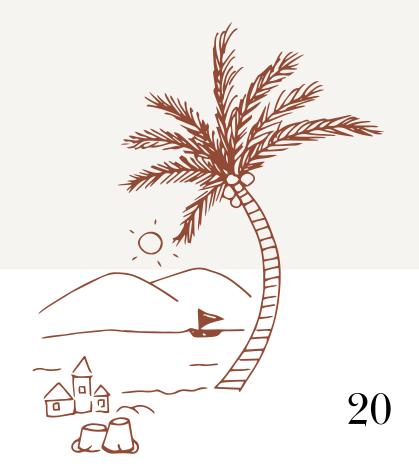
(例)

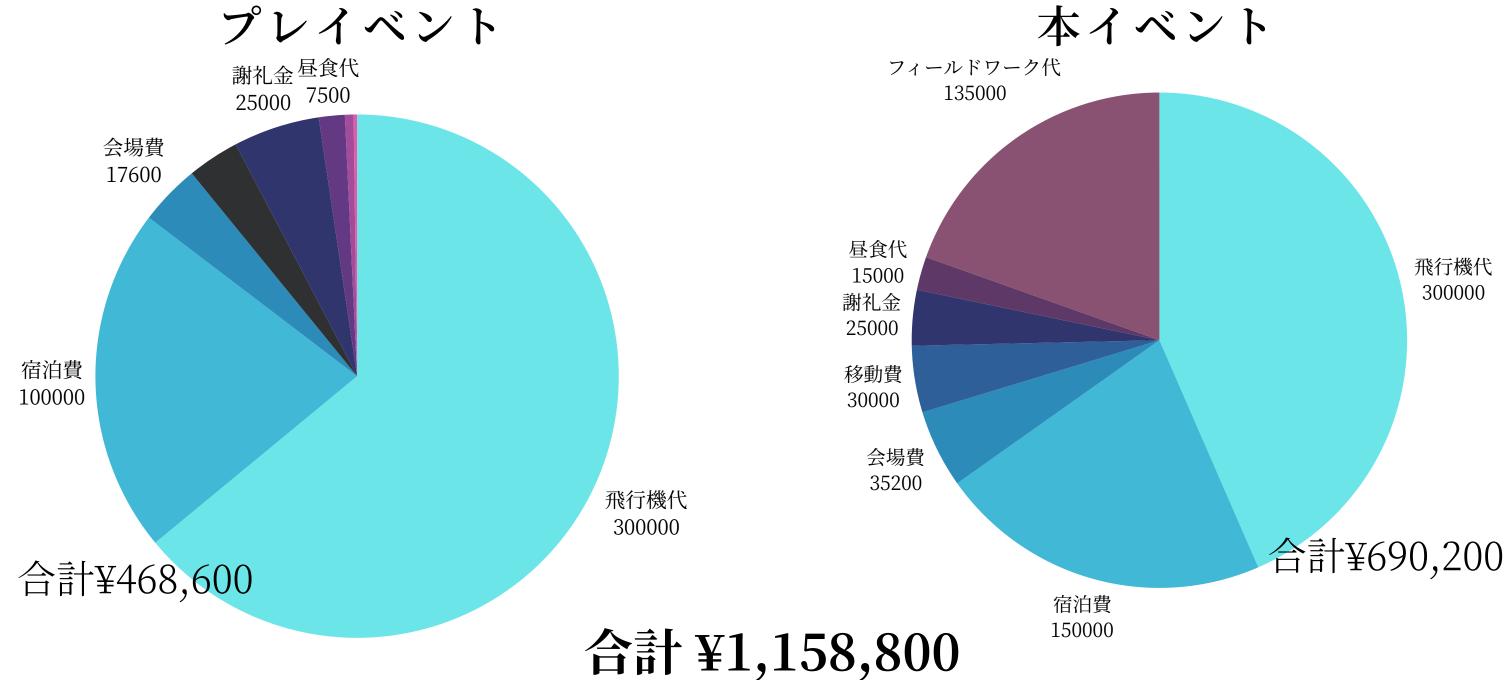
- 全国修学旅行研究大会
- ·観光甲子園「SDGs修学旅行部門」
- ・高校生国際シンポジウム 等



19

07. 予算案



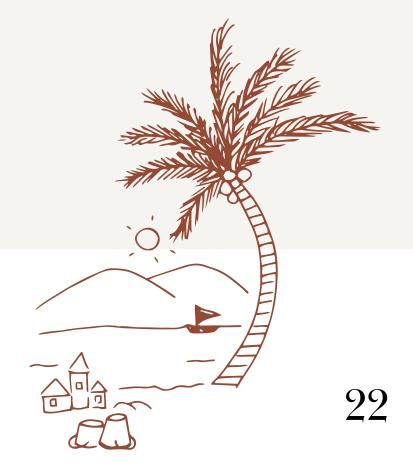


資金確保に向けて

- ・クラファン実施予定 *世界中の奄美会・安陵会にアプローチ中
- 離島人材育成基金助成事業 申請予定
- · 高校生参加費徴収予定 【1人¥5000】

※フィールドワーク代は本イベントのプラン発表に向けて、プランの改善のために実際に体験してもらう際の費用になります。

08.後援·協賛依頼先



後援

奄美大島5市町村からの後援決定!











協贊依賴先(仮)

メディア: 奄美テレビ放送株式会社、特定非営利活動法人ディ(奄美FM)、特定非営利活動法人 コミュニティらじおさぽーた(龍郷FM)、株式会社 奄美新聞社、株式会社 南海日日新聞社、株式会社しーま

観光施設: 鹿児島県奄美パーク、株式会社大島紬村、 株式会社 マングローブ公社、株式会社 夢おりの郷、奄美せとうち観光協会

交通:株式会社 しまバス、日本航空株式会社、Peach Aviation

その他:有限会社原ハブ屋奄美、西平酒造株式会社、株式会社セントラル楽器、TORTUGA、株式会社 ビッグツー、安稜会、NPO法人ZESDA

宿泊:コーラルパームス、ばしゃ山村、en-Hostel&Cafe bar、ホテルニュー奄美、Miru Amami、ネイティブシー奄美、The Scene、伝泊、アラバの宿

08. 安陵会の皆様がたにお願いしたいこと



①企画へのご指導ご鞭撻

②クラウドファンディングの周知とご協力

●クラウドファンディング

URL:https://camp-fire.jp/projects/764192/preview?
token=2ifbyu6y&utm_campaign=cp_po_share_c_ms
g_projects_preview



THANK YOU

Website

https://meetmyamami.com/



Instagram

@meetmyamami @meetmyamami_global

奄美の高校生と一緒に島について理解を深められる機会 を作れるよう、ぜひご検討いただければ幸いです。 何卒よろしくお願い申し上げます。